

令和5年度 ひきこもりに関する調査 結果報告

横手市では、ひきこもりで悩んでいる方を個別支援につなげるとともに、今後の支援施策へ意見を反映することを目的に、市民及び支援者を対象にアンケート調査を実施しました（実施期間：令和6年2～3月）。その結果、多くの方のご協力により、ひきこもり当事者を把握することができました。

本調査で得られた情報をもとに、より多くのひきこもり当事者と家族を支援につなげ、誰もが安心して地域で暮らせるように取り組んでまいります。

調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

< 支援者向け調査① 対象：民生委員・主任児童委員・福祉協力員 >

種別	民生委員	主任児童委員	福祉協力員	計
依頼数	278	32	841	1,151
回収数	215	16	557	794
回収率	77.3%	50.0%	66.2%	69.0%

■ 調査対象者が把握しているひきこもり等の状態にある方 228名

< 支援者向け調査② 対象：福祉関係事業所（ケアマネジャー等） >

事業所別	障がい者相談支援事業所	居宅介護支援事業所	計
依頼数	8 事業所	44 事業所	52 事業所
回収数	6 事業所	28 事業所	34 事業所
回収率	75.0%	63.6%	65.4%

■ 調査対象者が把握しているひきこもり等の状態にある方 35名

< 市民の生活状況に関する調査 対象：15歳～64歳の方がいる世帯 >

対象数	21,894世帯
有効回答数	9,925世帯
回答率	45.3%

■ 「ひきこもり状態の15～64歳の方がいる」と回答した世帯 500世帯（約5%）

↑
(中学生を除く)

■ 「ひきこもり状態の65歳以上の方がいる」と回答した世帯 508世帯（約5%）